

2018 年度

論文

石山 誠・他：歩行の実用性向上に期間を要した老年期うつ病を合併する左大腿骨転子部骨折の一症例. 関西理学 18 : 91-96, 2018.

粟田 由以・他：リズムカルな運動の再生に適した刺激回数と刺激間隔の検討. 関西理学 18 : 70-75, 2018.

学会発表

氏名 (所属)	演題タイトル	学会名	日時
高橋 優基 (神戸リハビリ テーション福祉 専門学校)	一定間隔を意識して打つ手拍子のリズム 変動について—練習回数の違いによる比 較—	第 48 回日本臨床神経生 理学会学術大会	2018 年 11 月 8 日
前田 剛伸 (神戸リハビリ テーション 福祉専門学校)	運動範囲の異なる母指の運動イメージが 脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響	第 48 回日本臨床神経生 理学会学術大会	2018 年 11 月 8 日
粟田 由以 (北須磨病院)	リズムカルな運動の再生に適した刺激回 数と刺激間隔の検討	第 18 回関西理学療法学 会症例研究学術大会	2018 年 12 月 9 日
田淵 紗佳 (名谷病院)	左大腿筋膜張筋の筋疲労により歩行の継 続が困難となっていた左大腿骨頸部骨折 の一症例	第 18 回関西理学療法学 会症例研究学術大会	2018 年 12 月 9 日
粟田 由以 (北須磨病院)	聴覚刺激の刺激回数の変化がリズムカル な運動の再生に与える影響	第 23 回日本基礎理学療 法学会学術大会	2018 年 12 月 15 日
佐野 紘一 (名谷病院)	難しさの異なる手指の運動が対側上肢脊 髄神経機能に及ぼす影響	第 23 回日本基礎理学療 法学会学術大会	2018 年 12 月 15 日
青木 梓 (伊川谷病院)	右立脚中期で左側方への不安定性を認め た右大腿骨転子部骨折の一症例	兵庫県理学療法士会新 人発表会 (神戸西支部)	2019 年 1 月 27 日
岡山 慶子 (北須磨病院)	左立脚相で前方への体重移動が乏しいた め歩行スピードが低下した左変形性膝関 節症の一症例	兵庫県理学療法士会新 人発表会 (神戸西支部)	2019 年 1 月 27 日
奥田 景大 (伊川谷病院)	右立脚中期に右腓骨外果前方に疼痛が生 じ耐久性の低下を認めた右腓骨外果骨折 の一症例	兵庫県理学療法士会新 人発表会 (神戸西支部)	2019 年 1 月 27 日
新谷 琴美 (北須磨病院)	左立脚相で左前側方に体重移動が困難で あったことと骨盤の左下制が制動できな いため歩行の実用性が低下した一症例	兵庫県理学療法士会新 人発表会 (神戸西支部)	2019 年 1 月 27 日

<p>田渕 紗佳 (名谷病院)</p>	<p>左大腿筋膜張筋の筋疲労により歩行の耐久性とスピードが低下していた左大腿骨頸部骨折の一症例</p>	<p>兵庫県理学療法士会新人発表会（神戸西支部）</p>	<p>2019年 1月27日</p>
<p>春名 敦稀 (名谷病院)</p>	<p>右荷重応答期で右足部が回内し安定性が向上した右脛骨骨幹部開放骨折と右大腿骨骨折後の一症例</p>	<p>兵庫県理学療法士会新人発表会（神戸西支部）</p>	<p>2019年 1月27日</p>